

研修制度サポート等について

# alicの働きやすさのひみつ

新たに職員となる皆さんが働きやすい環境で活躍できるよう、初任者現地研修に加え、階層別・部門別研修など多彩な研修を行っており、安心して長く働ける体制を整えています。



## 充実の研修制度

一人ひとりの成長を支えるため、充実した研修制度を整えています。初任者基礎・現地研修をはじめ、職務に応じた専門研修などを通じて着実なスキルアップを実現します。

## 月平均残業時間は15時間以下

部署や時期にもよりますが、業務効率化などによって残業時間を減らすことができます。

## 時短勤務・復職サポート

育児・介護などの理由に応じて勤務時間を短縮でき、仕事と生活の両立を支援。育児休業や介護休業後のスムーズな職場復帰を支援します。

## 最初の勤務地は東京

ジョブローテーションにより、2-3年に1度部署異動があります。基本的に勤務地は東京ですが、地方事務所(北海道・鹿児島・沖縄)に行けるチャンスもあります！

## 離職率ゼロ！

安心して働けるよう、豊富な研修や年齢の近い先輩職員がサポートする制度を整備。直近3年の新卒3年以内離職率は0%と高い定着率です。

## 社外からの評価実績

### くるみん認定

子育てと仕事の両立支援に積極的に取り組む企業として、くるみん認定を取得しています。



### えるぼし認定

女性の活躍推進に積極的に取り組む企業として、えるぼし認定を取得しています。



## 先輩職員の声

### 入構を決めた理由

独立行政法人として、生産者の経営安定や価格安定など、幅広い業務に取り組んでおり、自分が思い描いていた仕事を様々な分野で実現できると感じ、入構を決めました。

### 安心して成長できる環境

穏やかな先輩が多く、質問しやすい雰囲気です。私は農学部出身ではありませんが、充実した育成体制のもと、入構後に学びながら成長することができました。

### 仕事のやりがい

自分の業務が生産者支援につながり、さらに消費者の方々へ食材を届ける体制づくりに貢献できていると実感した時にやりがいを感じます。また、出張先で生産者に感謝の言葉をいただくと、仕事の意義をあらためて強く感じます。

### 地方事務所の良いところ

地方事務所への転勤は限られた機会です。地方事務所では、現地の生産現場を直接見ることができました。また、休日は、観光したり地元の食材を食べられるのが良いところです。



# 日本の農畜産物、 約7割をカバー

# 入構後の不安を 自信に変える、 充実の育成体制

# 働きやすさ×社会貢献、 どちらも叶う場所

日本の「食」を支える仕事

独立行政法人  
農畜産業振興機構

採用案内



独立行政法人 農畜産業振興機構 (エーリック、農畜産機構)

東京本部 | 東京都港区麻布台2-2-1 麻布台ビル  
札幌事務所 | 北海道札幌市中央区北3条西7-1 酪農センター内  
鹿児島事務所 | 鹿児島県鹿児島市西千石町17-3 太陽生命鹿児島第二ビル7階  
那覇事務所 | 沖縄県那覇市久米2-4-14 JB-NAHAビル3階

採用サイト



詳細は採用サイトをご確認ください。  
[https://www.alic.go.jp/jinji/somu02\\_000151.html](https://www.alic.go.jp/jinji/somu02_000151.html)

alic エーリック 採用



Agriculture & Livestock Industries Corporation  
独立行政法人 農畜産業振興機構

私たちはこんな業務をしています。

## 農畜産業振興機構(alic)とは？



日本の農業総産出額の約7割を占める畜産物・野菜・砂糖・でん粉を対象に、安定供給と生産者の経営支援に取り組んでいます。畜産、酪農、野菜、砂糖やでん粉の原料作物を中心に、価格・経営安定対策、緊急対応、情報提供などを実施。補助事業による経営支援のほか、乳製品や野菜の需給調整、価格安定に関する業務、情報誌の発行など、多角的に国民の食を支えています。

## 独立行政法人としての農畜産業振興機構(alic)

国が企画立案した農畜産業に関する政策についての確に実施することを通じて、農畜産業及び関連産業の健全な発展と国民消費生活の安定に寄与し、国民の皆様の期待と信頼に応えています。

- 国内の農畜産物の生産者などの経営安定対策
- 需給調整・価格安定対策
- 自然災害や家畜疾病の発生などに対応した緊急対策
- 関連する情報収集提供



### 01 畜産

肉牛・肉豚経営は、飼料などのコストや販売価格の変動などによる影響を受けやすいことから、各種の制度事業や補助事業を実施し、肉牛・肉豚の生産者の経営安定などを図っています。



### 03 野菜

野菜は、天候によって作柄が左右されやすく保存性も乏しいため、供給量の変動に伴い、価格も大きく変動しやすい作物です。

国産野菜を安定して供給するため、野菜生産者の経営安定、需給調整・価格安定を図っています。



## alicの5つの業務をご紹介します

### 02 酪農

生乳は、牛乳向けや各種乳製品向けに応じて販売価格が異なります。特にバターや脱脂粉乳などの乳製品に向けられる加工原料乳は安く取引されるため国家貿易を通じ、酪農家の経営や乳製品の需給の安定などを図っています。



### 04 砂糖・でん粉

国内の甘味資源作物(てん菜・サトウキビ)および、でん粉原料作物(かんしょ)の生産者の経営安定を図るため、輸入糖と国内産糖、でん粉の内外価格差を調整する価格調整制度を運営しています。輸入品との競合による影響を緩和するために輸入品から調整金を徴収し、生産者などへの交付金として還元することで、安定的な経営を支えています。



### 05 情報発信

農畜産物の生産者の経営安定とその関連産業の健全な発展や価格の安定を図るためには、国内外の農畜産物の需給動向や資する情報を生産者や加工・流通関係者、消費者などがタイムリーかつ的確に把握できることが極めて重要です。

alicは、これまで蓄積した様々なツールやネットワークを活用して、国内外の情報を情報誌やホームページなどを通して

農業政策、技術革新などの経営安定に

幅広く提供しています。

